

①出荷時の設定で数回使いましょう。

出荷時の設定

解凍温度 : 36℃/設定の温度概念参照/設定は室温プラス2~48℃(および保温温度)

解凍時間 : 60分/設定の時間概念については解凍の概念参照

⇒数回ご使用後、お客様に適した温度および時間を変更して下さい。

使い方および解凍の動作について

(コンセントを差し込み、電源スイッチ(POWER)を常時ON。)

操作1. 凍らした母乳バッグを解凍ホルダーにセットして解凍機に入れて●スタートボタンを押します【解凍開始】

≫60分(時間設定)後、LED赤色が消灯しLED緑3個が点灯し保温解凍から冷却(周囲温度)になります。

≫30分(冷却時間設定)後、LED緑色が消灯しLEDオレンジ2個が点灯します。【次の使用準備待機状態】

≫LEDがオレンジに変わり送風が弱くなります。【解凍終了→冷蔵庫(3~4℃)で保存】

≫電源スイッチは常時「ON」で使用します。【省エネモードで次ぎの解凍の待機状態で庫内を乾燥させます】

解凍終了

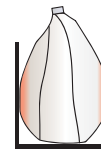
※注意 操作3のバックの解凍ホルダーへの挿入で200mlのバッグが横に広く解凍ホルダーの隙間に入らない場合は無理に押し込まないでそのまま浮いた状態で解凍機に入れて下さい。→接触部分が溶けて隙間に入ります。

“無理に押し込まない”



200mlのバッグは幅に入るように凍らすことをおすすめします。

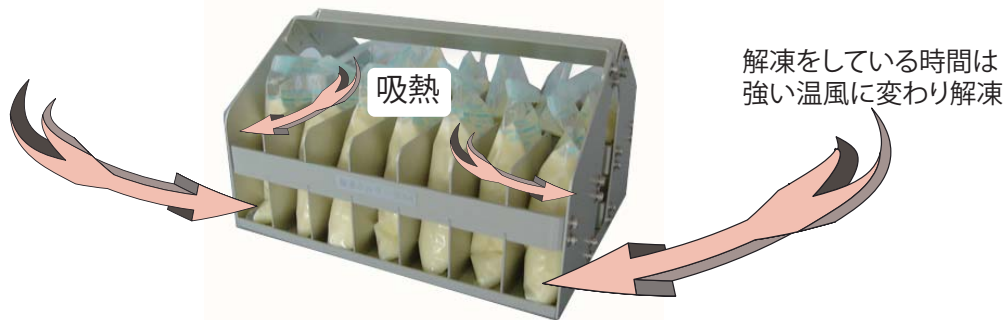
接触面が早く溶けて中に入ります



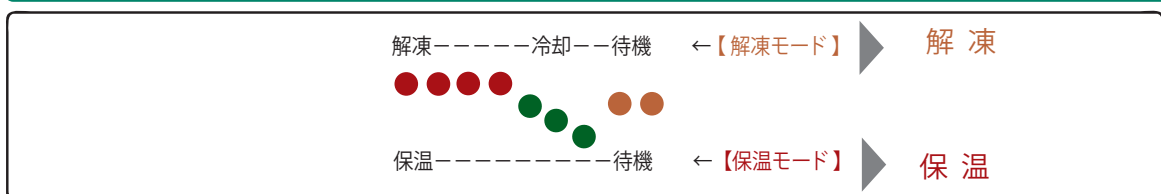
この解凍機の解凍メカニズムおよび特徴について

1. アルミ製解凍ホルダーが効率の良い解凍をしています。
このアルミ製ホルダーは家庭でお刺身などを解凍するプレートと同じ動きをしています、アルミは熱伝導が高く熱を移動するのに最適で母乳バッグと約20%の接触ですが解凍の35%の解凍効果があります。
2. この解凍機は設定した時間を強い送風で解凍し、時限で省エネ・庫内乾燥を弱い送風で待機しています。
強い送風は熱交換を促進して解凍効率を高めるため解凍温度を下げる効果および時間を短くする効果があります。
3. 操作による動作と表示について 詳細は「参考資料:HH108ME-A-D3を参照」

「吸熱」と「送風による熱交換」作用により効率の良い解凍をして「ミルクへのダメージ」を少なくします。



プロセスモニター 「見やすいLED表示」で解凍プロセス/保温プロセスを表示します



詳細は参考資料:HH108ME-A-D3

4. その他の機能について

- とびらを開けると安全回路がはたらきLEDが全消灯します 解凍中にLEDが消灯している時はとびらが開いているので「注意」
- とびらを開けた時の安全回路はヒーターとファンを全停止します。
- 過熱防止機能 設定値プラス2℃でヒーターおよびファンを停止します。設定値まで温度が下がると保温動作を開始します。